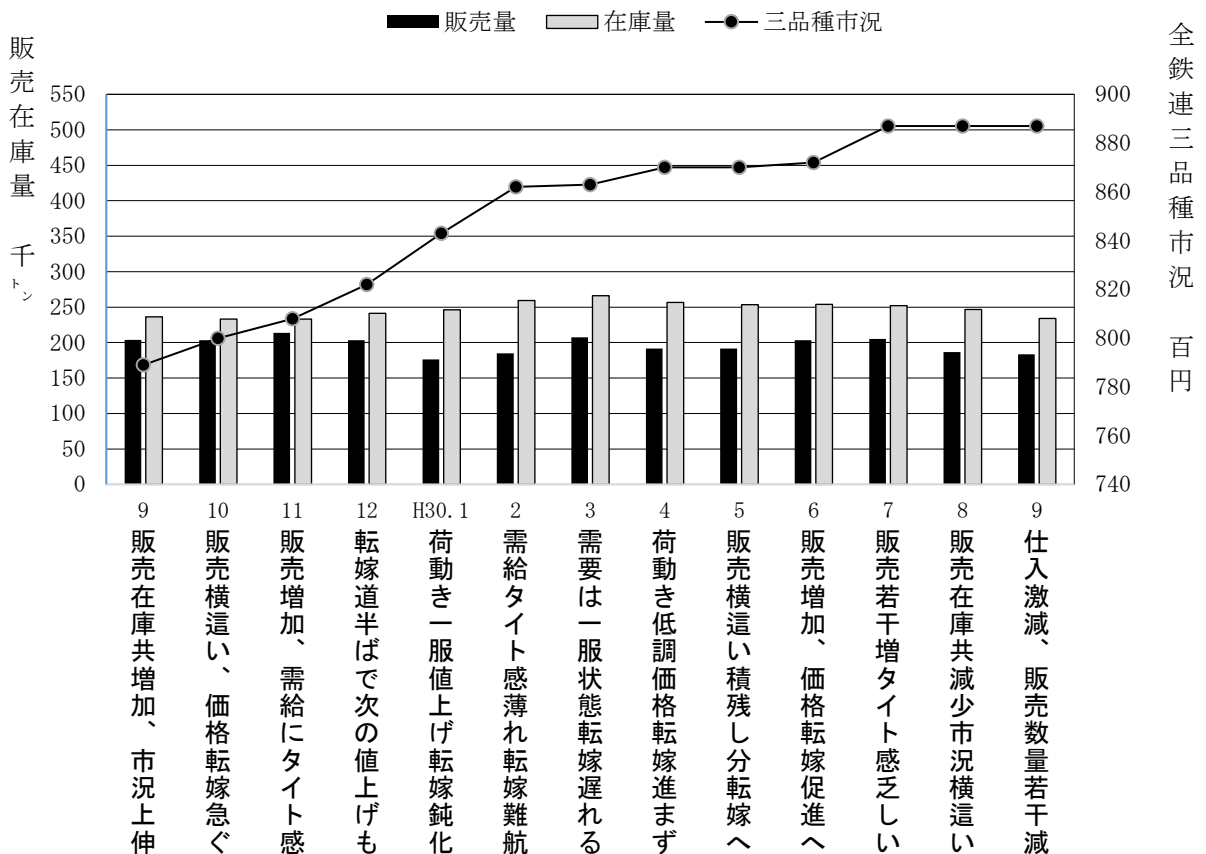


<総計欄> 9月の仕入量は 170,727 トン前月比-5.7%、前年同月比-17.4%、販売量は 183,471 トン前月比-1.7%、前年同月比-9.9%。前月比では仕入販売とも減少、前年同月比は仕入著減、販売減でした。一方、在庫量は 233,845 トン前月比-5.2%、前年同月比-1.1%。在庫は前月比、前年同月比とも減少でした。在庫率は 127.5 ポイントと下降。台風による入荷遅れの影響なのか仕入が著減し、販売にも影響が出ていると思われます。需要自体は建築土木中心に仕事が出ていますが、加工は忙しいが思ったほど販売数量が伸びていない状況です。市況は強含み横這いを維持しています。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が 7.7%減少、東京 1.4%減少、大阪 10.5%著減、愛知は 44.0%激減しています。H形鋼は 1.9%増加、東京 9.0%増加、大阪 4.9%減少、愛知 7.1%増加となっています。その他品種では山形鋼 1.9%増加、溝形鋼±0.0%、コラム 0.8%微増、C形鋼 6.2%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 2.6%減少、東京 1.5%減少、大阪 7.3%減少、愛知 1.5%減少しています。H形鋼は 6.7%減少、東京 5.2%減少、大阪 9.9%減少、愛知 2.6%減少しています。その他品種では山形鋼 6.3%減少、溝形鋼 3.2%減少、コラム 0.4%微減、C形鋼 3.0%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



全鉄連三品種市況 百円